多摩美術大学 **校友会 会報［アルティ］**

alT

No. 27
2021

多摩美術大学校友会

校友会をとことん活用術

会員特典を利用してつながろう!!

海野 洋行
Umino Hiroyuki（'04GD）

1980年、茨城県生まれ。卒業後は株式会社amanaへ入社。写真表現を主とした広告制作に携わる。様々な媒体の仕事に関わる一方で、商品を手に取って喜んでくれる人の顔をより身近で見たいという思いが募り、故郷である茨城県大洗町にて海野海藻店の三代目として家業を継ぐ。

校友会では、卒業生や在学生のための支援事業などを通して
いつも人と人の結びつきを大切にしてきました。
そんな校友会の活動に賛同くださる様々な方たちからは
「会員特典」という形で、利用割り引きなどを提供いただいています。
そこで、新たに会員特典に参加していただいた中から
お2人の卒業生に校友会への想いを伺ってきました。

陳（チン） 彬（ヒン）
Chen Bin（'20院環D）

1990年、中国福建省福州市生まれ。大学院卒業後、2020年4月に株式会社FelisCatusを設立、同年7月に長亭GALLERY設立。現代アートを中心に、絵画・デザイン・写真・工芸等の個展や企画展、イベントを開催する。

地方老舗店から デザインの力で新風を吹き込む

県下有数の港湾を有し、夏には多くの海水浴客で賑わう茨城・大洗町。海野海藻店は、海とともに生きるこの町に根ざして70余年という老舗の海藻専門の卸売り問屋です。

「三陸出身の祖父が創業して父が継ぎ、僕で三代目。取り扱う商品も三陸産が中心なんです」

手元に陳列された生ワカメを手際よく整えながら、海野洋行さんは柔和な笑顔をこちらに向けました。

祖父や父親の背中を間近で見て育った海野さんですが、家業を継いだのは約10年前のこと。それ以前は高校時代からの憧れだったグラフィックデザイナーとして都内の大手企業で活躍していました。

順調に仕事の経験を積み重ねてきたなかで下した、故郷に戻り家業を継ぐという決断。そこに至る理由を尋ねると、「直感なんです」とシンプルな答えが返ってきました。入社から5年が経ち、何か新しいことに挑戦したいという気持ちが募っていたタイミングで、ふと家業を思い出したのだといいます。

「当時の仕事は広告制作がメインで、エンドユーザーとの距離がとても遠かった。対して家業はまさに人と人。今にして思えば、小さな頃から身体に染み付いたこの環境を心の底で求めていたのかもしれません」

そうしてグラフィックデザイナーとしてのキャリアに一区切りをつけ、一から家業に邁進する実直な日々を過ごしていた海野さんでしたが、2012年、「デザイン海苔®」の開発がきっかけとなり一躍デザイン業界の衆目を集めることになります。

デザイン海苔®とは、板海苔にレーザーカッティングの技術で細かい紋様を施したもの。江戸時代から変化することのなかった板海苔のデザインに日本古来の美しい紋様を取り入れた革新性が評価され、カンヌライオンズ、ニューヨークADC賞をはじめとした国内外の名だたる広告賞を受賞したのです。この望外の快挙に海野さんも驚きを隠せなかったといいます。

「このプロジェクトは、うちに遊びに来てくれた旧知のアートディレクターと二人だけで気軽に始めたものだったんです。だからここまでの反響は全くの予想外。でもこの経験は、僕がこれまで培ってきたエッセンスが今の仕事にも生かせるんだという大きな自信となりました」

© 海野海藻店

目下の課題はデザイン海苔®の量産化。海苔のコンディションに左右されやすい繊細な作業となるため大量生産が難しく、これまでは完全受注生産にならざるを得なかったそう。生産体制を見直すことで量産化が可能になれば、デザイン海苔®の、さらには海野海藻店のもつポテンシャルをもっと引き出すことができると考えています。

海藻店という異色の業種でありながら正会員カードの特典先に参加した背景には、「利用してくれる会員はもちろん、校友会とつながることで自身を発奮させる意味もある」と海野さんは明かします。

「僕のように多摩美を卒業してから独自の道を歩んでいる人は少なくないはず。そんな多様性に富んだ卒業生が一堂に会する場があったら面白い。例えば校友会でマルシェを開催してはいかがでしょう?」

世代も業種も超えて集う祝祭空間——その中心にはきっと、海野海藻店の華やかな新商品が並んでいることでしょう。

海野海藻店
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町5261
tel : 029-267-2433
営業時間 : 8:30～18:00　日曜不定休
http://uminokaisou.jp/
◎主力商品は全国シェア約7割を誇る三陸産の生ワカメ。肉厚でなめらかな歯ごたえが特徴で、「茹でずに3分ほど水で塩抜きするだけでOK。味噌汁がおすすめです」と海野さん

特典
店頭購入の際、商品5%オフ(デザイン海苔®は除く)。通販の場合は割り引きの代わりにおまけをひとつサービス

まだ見ぬ才能が世に出るチャンスを応援したい

長亭GALLERY
東京都中央区日本橋久松町4-12
コスギビル4F
営業時間 : 13:00～19:00　月･火曜 休
www.changting-gallery.com
◎奥行きのある約38㎡の展示スペースは可動式壁により柔軟なレイアウトに対応。釘打ちも可能な石膏ボードの壁面など、内装は使い勝手を考えて陳さん自らが施工した

特典
施設使用料または販売手数料の割り引き。詳細は応相談

「広くて、レイアウトも自由にできて、集客しやすい立地。いくつも物件を探して一番条件に合ったのがこの場所だったんです」

東京・東日本橋にギャラリーを構えた経緯を尋ねると、可動式の壁を動かして見せながら陳彬さんはそう切り出しました。直方体の空間から連想して、中国語で“長い東屋”を意味する「長亭(チャンティン)」と命名。幼少から聴き馴染んだ唱歌の歌詞から拝借したのだと、あとから教えてくれました。

オープンは大学院卒業からわずか4カ月後の2020年7月。コロナ禍の影響でオープニングイベントも中止を余儀なくされる苦難の船出にはなりましたが、かつてアートの道を志し、大学と大学院で空間デザインを学んだ陳さんにとって、その両方に携わることができるギャラリストという仕事に迷いはなかったといいます。

扱う作品ジャンルは現代アートが中心。若手や無名の作家の発掘にも積極的で、InstagramなどのSNSをよく活用しています。

「SNSの利点は、作家名やキャリア、ステートメントといった情報に左右されず、純粋に作品で判断できること。基準ですか?自分の直感がすべてです」

ツテもコネもない、全くの未経験からギャラリー運営を手掛けることになった陳さんにとって、頼れるものは自身の審美眼。過去に複数回開催した公募展では国内外の作家の作品を募り、回を追うごとに応募数も増加。これまで名前も作品も知らなかった新たな才能と巡り合い、自身のギャラリーを通じてその才能を世に広めることこそギャラリストとしての矜持だと語ります。

正会員カードの特典先への参加理由も、自身が世話になった大学、そして同窓の仲間に対して応援できることはないかという思いから。実際、多摩美との関わりは卒業後の方がむしろ強くなったそうで、これまでにも同大教授のキュレーションによるグループ展をはじめ、同窓の作家の個展も数多く開催しています。

「私の知る限り、多摩美卒で現代アートギャラリーを運営している人はさほど多くありません。校友会の仕組みを通じてもっと気軽にギャラリーを利用できるようになれば、それは作家にとってもギャラリーにとってもメリットのあることだと思います」

アートギャラリーは単にアート作品を展示するだけのものではなく、“人と人が交流する場”として機能してこそさらに価値を生む空間になると陳さんは考えます。プロダクトデザイナーの黒川雅之氏やギャラリストの小山登美夫氏といった著名人を招いたトークイベントを開催してきたのもその一例ですが、そのアイデアをさらに飛躍させたのが、2021年5月に開催したグループ展『若手の抽象絵画』。当ギャラリーに日本橋界隈のアートホテルらを加えた全3施設がその舞台となりました。

「ホワイトキューブを抜け出して回遊性をもたせたことで、普段アートに馴染みの薄い層にも楽しんでもらえました。それと同時にアートと地域をかけ合わせた新たな集客の可能性も感じられましたね」

オープンから丸2年、「ひとつひとつの出会いが結実し、いい循環になっている」と陳さん。次はどんな試みでアート界を盛り上げるのか、その一挙一動に期待です。

Photo & Text / 永島岳志

正会員特典いろいろ

正会員カードを利用すると、美術館観覧料、ギャラリー使用料、宿泊施設利用料、
作品制作の材料購入の割り引きなど、お得な特典を受けられます。ぜひチェックしてみてください！

横須賀美術館

〒239-0813
神奈川県横須賀市鴨居4-1
tel：046-845-1211
https://www.yokosuka-moa.jp/

特典 **企画展の2割り引き / 常設一般380円→300円**
高・大学生・65歳以上 280円→220円
利用方法 正会員カードの提示

福井市美術館

〒918-8112
福井県福井市下馬3-1111
tel：0776-33-2990
http://www.art.museum.city.fukui.fukui.jp/

特典 **常設展は団体割り引き適用、企画展（当館主催のみ）は100円引き**
利用方法 正会員カードの提示

神奈川県立近代美術館 葉山

〒240-0111
神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
tel：046-875-2800
http://www.moma.pref.kanagawa.jp/hayama

特典 **企画展観覧料（一般・20歳未満・学生）を100円引き**
利用方法 正会員カードの提示

米子市美術館

〒683-0822
鳥取県米子市中町12
tel：0859-34-2424
http://www.yonagobunka.net/y-moa/

特典 **観覧料（特別企画展・コレクション展）を団体割り引き適用**
利用方法 正会員カードの提示

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館

photo by 木奥恵三

〒248-0005
神奈川県鎌倉市雪ノ下2-8-1
tel：0467-22-5000
http://www.moma.pref.kanagawa.jp/annex

特典 **企画展観覧料（一般・20歳未満・学生）を100円引き**
利用方法 正会員カードの提示

島根県立石見美術館

〒698-0022
島根県益田市有明町5-15
（島根県芸術文化センター内）
tel：0856-31-1860（代表）
http://www.grandtoit.jp/museum/

特典 **企画展会期中のみ**
企画・常設展を団体割り引き適用
利用方法 正会員カードの提示

ポーラ美術館

〒250-0631
神奈川県足柄下郡箱根町
仙石原小塚山1285
tel：0460-84-2111
https://www.polamuseum.or.jp/

特典 **大人 1,800円→1,600円**
大学・高校生 1,300円→1,100円
利用方法 正会員カードの提示

ひろしま美術館

〒730-0011
広島県広島市中区基町3-2
（中央公園内）
tel：082-223-2530
https://www.hiroshima-museum.jp/

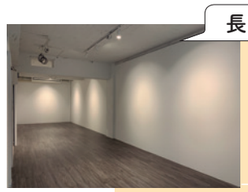
特典 **入館料（常設展・特別展）を団体割り引き適用**
利用方法 正会員カードの提示

秋山孝ポスター美術館長岡

〒940-1106
新潟県長岡市宮内2-10-8
tel：0258-39-1233
http://apm-nagaoka.com/

特典 **ミュージアムグッズ10%OFF**
（開館期間5月～11月）
利用方法 正会員カードの提示

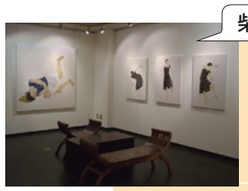
長亭GALLERY



〒103-0005
東京都中央区日本橋久松町4-12
コスギビル4F
tel：080-4599-2314
www.changting-gallery.com

特典 **施設使用料または販売手数料の割り引き**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

柴田悦子画廊



〒104-0061
東京都中央区銀座1-5-1
第3太陽ビル2F
tel：03-3563-1660
http://shibataetsuko.com/wp/

特典 **貸し画廊代等のサービス**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

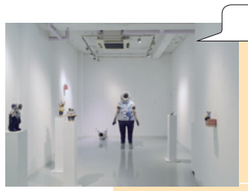
画廊るたん

画廊るたん

〒150-0021
東京都渋谷区恵比寿西2-20-8
代官山パーフェクトルーム402
E-mail：letemps.ginza@gmail.com

特典 **貸し画廊代等のサービス**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

ギャラリーQ



〒104-0061
東京都中央区銀座1-14-12
楠本第17ビル3F
tel：03-3535-2524
http://www.galleryq.info/

特典 **貸し画廊代等のサービス**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

SEIWA ギャラリー

〒161-8552
東京都新宿区下落合1-1-1
tel：03-3364-2113
https://seiwa-net.jp/ap/NList_h.dll

特典 **ギャラリー使用料が通常の50%OFF**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

gallery & cafe みるめ

〒182-0024
東京都調布市布田2-32-8
tel：042-488-2120
http://mirume.com/

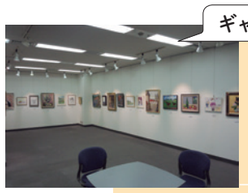
特典 **使用料金6日間75,000円を15%引き**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

平八ギャラリー

〒154-0011 東京都世田谷区上馬4-29-5
tel：03-3424-6534
http://kurobarajyako.p1.bindsite.jp/guckmal/

特典 **貸し画廊代等のサービス**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

ギャラリーフォンテーヌ



〒160-0022
東京都新宿区新宿3-1-1
世界堂ビル6Fアートカルチャー内
tel：03-5360-4007
https://artculture.grupo.jp/

特典 **貸し画廊利用料金を20%OFF**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

ギャラリー風

〒104-0061 東京都中央区銀座8-10-4
和孝銀座8丁目ビル2F
tel：03-6264-5171
https://twitter.com/gallerykaze

特典 **貸し画廊代の割り引き**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

※掲載の特典先情報は予告なく変更になる場合があります。詳しいことは事務局までお問い合わせください。

正会員特典いろいろ

FILESPACE（フィルスペース）

〒731-0124
広島県広島市安佐南区大町東3-13-25-3
tel：090-4690-4914
http://www.urban.ne.jp/home/nakamura/

特典 **使用料２週間無料（条件有り）**
（詳細はギャラリーにお問い合わせください）
利用方法 正会員カードの提示

ホリプロステージ

〒153-8660
東京都目黒区下目黒1-2-5
tel：03-3490-4621
https://www.horipro.co.jp/

特典 **ホリプロ主催公演の優待案内**
利用方法 校友会事務局にメール、電話等で問い合わせ。対象公演が購入できる「会員ID」と「パスワード」を入手

SEIWA

〒161-8552
東京都新宿区下落合1-1-1
tel：03-3364-2113
https://seiwa-net.jp/ap/NList_h.dll

特典 **各種染料・染織材料・白生地・レザークラフト材料を10％～20％OFF**
（対象外あり）
利用方法 正会員カードの提示

株式会社ブラック画材

〒730-0017
広島県広島市中区鉄砲町4-5
tel：082-211-3322
https://black-gazai.com/

特典 **店内商品10%OFF**
利用方法 正会員カードの提示

株式会社 世界堂

〒160-0022
東京都新宿区新宿3-1-1
世界堂ビル９階（営業本部）
tel：03-5360-4000
https://www.sekaido.co.jp/

特典 **スチューデントポイントカードを校友会事務局より配布→7％相当のポイント還元**
※一部対象外商品あり
※ポイントは１ポイント１円としてご利用可能
※ポイントの有効期限は２年間
　カードの有効期限は５年間
入手方法 校友会事務局にメール・電話等で問い合わせ

海野海藻店

〒311-1301
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町5261
tel：029-267-2433
https://uminokaisou.jp/products/list.php

特典 **店頭価格５％割り引き**
（通販は商品サービスあり）
利用方法 正会員カードの提示

石和びゅーほてるグループ

石和びゅーほてる・ホテル花いさわ・春日居びゅーほてる

〒406-0024
山梨県笛吹市石和町川中島1607
tel：055-262-3193
http://www.i-view.jp/

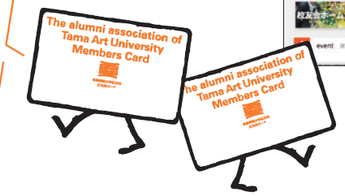
特典 **500円分の館内利用券プレゼント**
（飲食、売店での利用）
利用方法 正会員カードの提示

ヒュッテニポポ

〒399-9301 長野県北安曇郡白馬村北城4676
tel：0261-72-2407
http://www.nipopo.net/Home.html

特典 **宿泊された方にビール大瓶 or グラスワイン等をサービス**
利用方法 正会員カードの提示

正会員カードの特典先をひろく募集しています。美術やデザイン関係に限らず、ショップやレストランなど、会員とのつながりにご賛同いただける方はぜひご連絡ください！



※掲載の特典先情報は予告なく変更になる場合があります。詳しいことは事務局までお問い合わせください。

大学の施設を利用しよう！

● 多摩美術大学　図書館

正会員カードの提示で、八王子と上野毛の図書館の利用ができます。美術大学ならではの貴重な資料も含め、所蔵されている図書館や雑誌の館内閲覧などができます。詳しくは図書館ホームページをご覧ください。
（※なお、入館には手続きが必要です。）

https://libopac.tamabi.ac.jp/drupal/
八王子：〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723
上野毛：〒158-0093 東京都世田谷区上野毛3-15-34

上野毛図書館

八王子図書館

● 多摩美術大学　美術館

正会員カードの提示で、入館料が無料になります。開催展覧会については、美術館のホームページ等をご参照ください。

https://www.tamabi.ac.jp/museum/
多摩美術大学美術館：〒206-0033 東京都多摩市落合1-33-1

● 大学セミナーハウス

卒業生とそのご家族様は、山中湖と奈良のセミナーハウスをご利用いただけます。料金は1泊1名1,800円。ご予約はご利用予定日の1ヶ月前から受付けております。現在、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、受付を一時中止しています。詳しくは校友会のホームページをご確認の上、事務局にお問い合わせください。

https://www.tamabi-alt.com/contact/seminarhouse/

奈良「飛鳥寮」

山中湖「純林苑」

https://www.tamabi-alt.com

校友会のホームページを活用して、色々な情報を入手しよう！

ホームページでは本誌掲載の特典先や大学施設の情報はもちろん、展覧会やイベントなど最新情報を配信しています。また、個人情報の変更、応募要項のダウンロードにもご活用ください。

※ホームページをご覧になれない方で、個人情報の変更や展覧会・イベント情報提供、各種書類の請求・提出をご希望の場合は、ハガキ、電話、メールでも受け付けております。

公式 Twitterアカウント、Facebookページのフォローもお待ちしております！
Twitter：https://twitter.com/tamabialt
Facebook：https://www.facebook.com/tamabialt1995/

支部活動

世代を超えて卒業生が
地域ごとに集う活動を支援します

校友会では各地域に住む卒業生の活動や交流を支援しています。各都道府県・地域に22支部、海外に3支部、その他1会の計26の支部で構成されており、展覧会やセミナー、懇親会など、それぞれの支部で独自の活動を行っています。

残念ながら、今年も新型コロナウイルスの影響で活動を自粛した支部が多かったようです。来年こそは新しい支部のあり方を模索しながら、色々な企画が実現できることを期待しております。

各支部では会員の参加を随時歓迎していますので、支部活動にご興味のある方は校友会事務局までお気軽にお問合せください。

北海道支部
東北支部
新潟支部
栃木支部
群馬支部
長野支部
千葉支部
神奈川支部
静岡支部
愛知支部
滋賀支部
京都支部
奈良支部
和歌山支部
大阪支部
兵庫支部
広島支部
愛媛支部
大分支部
福岡支部
佐賀支部
鹿児島支部
NewYork支部
韓国支部
台湾支部
多摩教育の会

新潟支部

5月15日に総会、5月15日から5月23日まで新潟市美術館市民ホールで新潟多摩美展を開催いたしました。コロナ禍の中、懇親会は中止としました。会報誌も出す予定で取り組んでいるところです。来年度は7月中旬頃行う予定です。入会・出品・出席希望の方は事務局松川、電話090-2634-4367へ連絡してください。会報誌を送付いたします。

【支部長：小柳 幹夫（'72油画）】

愛知支部

毎年、この地方出身者同士で専攻を超えた繋がりができればと、「多摩美愛知の会展」という小作品展と総会を名古屋市内の画廊で催しております。国内外からの参加者からは、地元のご親族やご友人の方々に健在ぶりをお知らせできると喜ばれております。

【支部長　御囲 章（'99院版）】

大阪支部

今年は池田探索の計画がありましたが、全て中止。メンバーとはメールのやりとりに終止しております。コロナが落ち着けば堺方面へ与謝野晶子、千里久等の記念館めぐりを打ち合わせしております。改めてご案内いたしますのでぜひご参加ください。コロナが新しい発掘をしてくれています。

【支部長　名取 久子（'65図案）】

NewYork支部

ニューヨーク支部恒例展覧会「ホーム・アウェイ・フロム・ホーム17回展覧会」は9月22日から10月5日まで、今年のテーマは「アートと俳句」会場とSNSで随時投稿していただいた俳句をアップロードしました。総会や定期的なミーティング、親睦会はオンラインでも各地を繋ぎ行いました。活動の様子はHPにてご覧下さい。www.tamabiny.com

【支部長：渡辺 啓子（'83油画）】

韓国支部

韓国支部は今年発足10年目を迎えました。これを記念し、後輩を激励するため奨学金制度を創設しました。奨学生1名が選出され、7月16日に奨学金25万円と賞状が授与されました。奨学生の喜ぶ姿を見られ大変嬉しいです。今後も本制度をはじめ、後輩の励みになるよう努めていきます。

【支部長　朴 香淑（'05博士）】

広島支部

広島支部は展覧会と総会を隔年で開催しています。今年は総会の年ですが、懇親会をとりやめ、少人数開催の協力を呼びかけましたので参加人数は少なかったですが、内容的には充実した総会になりました。今後はオンラインでの開催も視野に入れる必要があるかもしれませんが、はやくコロナが収束し通常の日常が戻ってくるのを待つばかりです。正会員優待事業は今年も実施することができました。

【支部長　森長 俊六（'79彫刻）】

グループ助成

卒業生主催のグループ展や
イベントの支援をしています

「グループ活動助成金」は、意欲的に芸術活動に取り組む卒業生のグループ活動を応援する助成金制度です。卒業生が5名以上所属し、広く社会に向けて「芸術文化の発展に寄与する」活動・企画を行うグループを対象に、正会員のメンバー1人につき5,000円を助成しています※。まだまだコロナ禍で中止や延期が相次ぐ中、6グループへの助成が決定しました。毎年募集しておりますのでホームページ等をチェックしてみてください。

祭り

祭り

今年3月に油画専攻を卒業した5名によるパフォーマンス。搬入と搬出という行為を各所で繰り返し、結果だけでなく制作される過程や時間にも価値が含まれることを表現する。記録映像を撮影し、アーカイブ展示を行う。

日程：2021年8月28日（土）

会場：トラックの荷台、各作家の自宅・アトリエ（東京都）

Kaze

Kaze 2021

油画専攻の鶴見 / 浅井教室の卒業生が中心となり、2010年より2年に1度開催している恩師を囲んでのグループ展示。今回で第6回目となる。また、遺作展示を同時開催する。プレゼンテーションや意見交換会の実施等、各作家が相互成長することを目的としている。

日程：2021年10月25日（月）～10月30日（土）

会場：ギャラリー Q（東京都）

妖精大図鑑

妖精大図鑑　YOKOHAMA Ammonite Night

映像演劇学科卒業生「飯塚うなぎ・鈴木はじめ・永野百合子」の3人組ユニットによる「神奈川文化プログラム・マグカルシアター参加作品」である舞台「妖精大図鑑 YOKOHAMA Ammonite Night」を上演する。

日程：2021年10月15日（金）～10月17日（日）

会場：神奈川県青少年センター スタジオ HIKARI（神奈川県）

PLY

PLY「＃1 憑依する作法」

展示企画ユニット「PLY」のこけら落としとなる展覧会。企画ごとに参加アーティストに向けて「ある条件」を課し、その条件下で作品制作をすることで作品制作における作家独自のメソッドや特質などを顕在化させ、アーティストの本質を見つめ返すことを狙いとしている。

日程：2021年12月8日（水）～12月19日（日）

会場：小金井アートスポット　シャトー2 F（東京都）

PRESS

PRESS 展

版画研究領域出身者5名による精力的に作品発表をする場としてのグループ展示。版画という複数性を利用して小作品のチャリティ販売、版画を通してアートを身近に感じてもらう為のワークショップを開催する。

日程：2021年12月5日（日）～12月12日（日）

会場：小杉画廊（神奈川県）

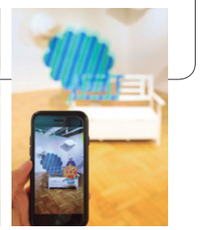
Imaginary committee

妄想公園　ー Imaginary park ー

様々な不自由に寄り添ったアートの研究と発表を行うことを目的とし、個々の作家がこれまで活動していた範囲を飛び越え、協働し、補い合うことで独りでは成し得ない計画に挑戦する。また、オンラインイベントや公式サイトからダウンロードできるコンテンツを通し、誰もが参加できる展覧会を開催する。

日程：2021年7月31日（土）～8月20日（金）

会場：アキバタマビ21（東京都）



※グループ活動助成金には上限があります。
また、申請総額が予算総額を超えた場合には比例配分となります。

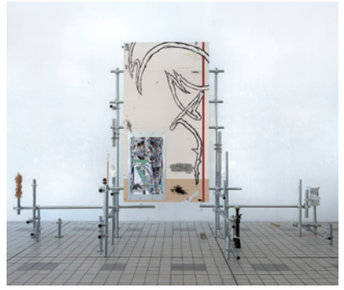
校友会**奨学金**

制作や研究に熱心な学生を支援しています

制作や研究活動に熱心な学生を対象に、毎年奨学金を授与しています。
返還義務のない奨学金制度です。
アート部門・デザイン部門に分けて募集し、学内の先生方が厳選した15名に証書と奨学金20万円を授与しています。
ここで、2020年度に受賞した奨学生の作品を紹介いたします。

池部 ヒロト（TD 2年）
彼我の境、その彼方へ
「全にして個、個にして全」の思考を元にした
自己の境界の再定義

倉本 大豪（大学院 GD 1年）
記憶の視覚化による東日本大震災の伝承
「記憶を視覚化する」という観点から伝承に効果的な作品の制作を目指す研究



豊田 光（日本画 4年）
卒業制作
学部4年間の集大成として

花岡 和羽（TD 4年）
「理解物」ー偏見や固定概念を
越えた先に見付け出すものー
偏見と理解の関係について考察
「理解物」の世界をテキスタイルで表す

通木 菜々絵（日本画 4年）
枯れ朽ちていく花の美しさ
花から感じる生命の力の表現
日本画の画材を活かした
花の生き物にしか見出せない魅力の表現

イ ヘリム（大学院 TD 2年）
時間が宿る紙：
漉き返された紙を用いた表現研究
制作行為を通じて蘇らせた過去の時間性と
私の関係性を探る

2021年度 校友会奨学生

今年度はアート部門58名、デザイン部門20名の計78名の応募があり、選考会を経て次の15名が選出されました。
おめでとうございます。

アート部門

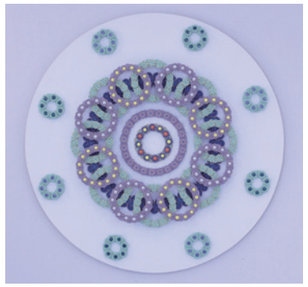
- WANG XIAOYONG（大学院 日本画 2年）
- 津田 みなみ（大学院 油画 1年）
- 樺山 祐人（大学院 油画 2年）
- 正田 七恵（大学院 版画 1年）
- 前川 美衣（彫刻 3年）
- 加藤 大河（彫刻 4年）
- 柴田 真央（彫刻 4年）
- CHEN YITIAN（大学院 工芸 2年）
- 小野坂 葉子（TD 4年）
- 花形 槙（大学院 情報 2年）
- 徐 秋成（メディア 3年）

デザイン部門

- XU QIAODAN（大学院 GD 2年）
- SHEN LUJIA（大学院 環境 1年）
- 野尻 勇気（大学院 環境 2年）
- 森井 裕史（情報 3年）

2021年度校友会奨学金選考委員会

■アート部門：八木幾朗（日画）/ 菊地武彦（油画）/ 古谷博子（版画）/ 木村剛士（彫刻）/ 小林光男（工芸）/ 寺井弘典（メ芸）/ 加納豊美（演舞）
■デザイン部門：小泉雅子（GD）/ 武正秀治（PD）/ 藤原大（TD）/ 岸本章（環境）/ 清水淳子（情報）/ 米山貴久（統合）/ 山下恒彦（劇美）
■論文：海老塚耕一（芸術）/ 深津裕子（共通※アートのみ）/ 吉橋昭夫（情報※デザインのみ）



百崎 優花（大学院 工芸 1年）
焼き物における手作業と工業性
から生まれる表現
繰り返す行為から「作ること」を考える

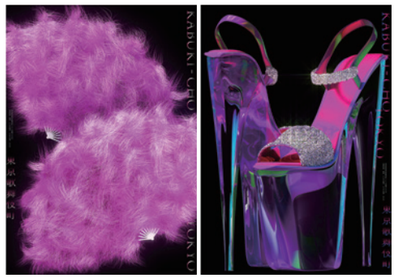
園田 将久（油画 4年）
空間全体を使ったインスタレーション作品
複数の基準を持った空間を制作する

伊藤 健太（大学院 GD 1年）
街のささくれ
環境グラフィックスによる
日常に潜む隙間の可視化

Yang Jie（大学院 版画 1年）
「痛み」と「刻み」を結合する版画表現について
デジタルで印刷と木版画を組み合わせて「痛み」を表現すること

柳田 佳子（大学院 日本画 1年）
時間性と空間性を持つ平面と
現代のイコン的モチーフの模索
時間性のコラージュと日常的な存在

高橋 美帆（GD 4年）
デジタルを取り入れた
切り紙アニメーション制作
デジタル編集を取り入れた
切り紙アニメーション

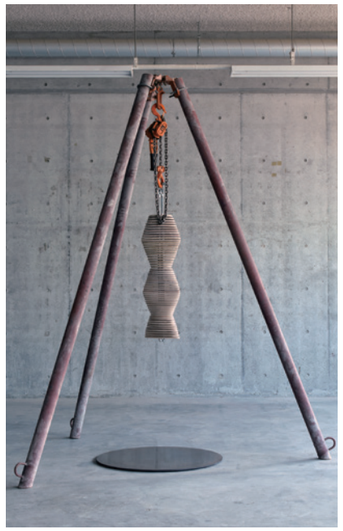


Wang Qin（博士後期 1年）
光の視覚表現における精神性の研究
三次元コンピューターグラフィックスの活用を側面として

2020年度校友会奨学生
成果報告冊子

卒業制作展（2021年3月13日(土)～15日(日)）に合わせて、奨学生成果報告展の開催を予定していましたが、コロナ禍で会場の確保が難しく、展覧会の開催は見送られました。かわりに成果報告をまとめた冊子を作成し、卒制展の期間に配布・掲出しました。

山口 彩紀（油画 4年）
心象世界を通したリアリズム
静物や風景を自己の心象的な視点を
通してリアリズムとして描き起こす



福田 ひろあき（福田大晃）（彫刻 2年）
デジタルファブリケーション
技術を応用した
彫刻の新たなる展開方法について
制作過程を改良し、労働力、費用対効果、
技術的問題を解決する

出前アート大学

小学生へ、アート・デザイン・鑑賞の
授業をお届けしています

photo by bozzo

アートやデザインを通して子どもたちに表現の楽しさや可能性を提供するため、小学生を対象にした出張型の授業「出前アート大学」を実施しています。社会や教育の場で活躍している卒業生を講師に迎え、在学生もスタッフとして参加しています。2021年度も引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため授業を休止しています。今後はオンラインを活用した活動をベースに、隔年で実施する対面授業を連動させながら、多様なアートとの出会いと体験の場を提供していく予定です。

四美大アラムナイ

10月2日は美術を楽しむ日

女子美術大学同窓会、東京造形大学校友会、武蔵野美術大学校友会、
そして多摩美術大学校友会の4大学合同で美術の普及活動をしています

コロナ禍で2年ぶりに再開した四美大実行委員会はオンラインで5月25日、7月6日、7月27日、9月14日、10月12日と計5回開かれました。各校とも昨年は具体的な活動は控えていましたが、武蔵野美術大学校友会はオンラインの活動に力を入れていました。今年度は本校友会が新しいテクノロジーを用いた活動を提案し、専門家を招いて勉強会を行う予定です。四美大アラムナイとしては「美術を楽しむ日」の普及活動に力を入れていきます。

退職記念展のご案内

● **海老塚 耕一** 教授（芸術）※2022年3月退職予定
タイトル：「海老塚耕一　空無から生じる風景 ー開く可視展」
会期：2021年12月4日 (土) ～2022年1月17日 (月)
時間：10:00~17:00（最終入場16：30）（但し、1月9日、10日は12：00開館）
会場：多摩美術大学美術館
休館日：火曜日、年末年始（12月28日～ 1月4日）
入館料：無料

● **髙橋 正** 教授（テキスタイル）※2022年3月退職予定
タイトル：「髙橋正退職記念展」
会期：2021年2月23日 (水) ～3月7日 (月)
会場：多摩美術大学八王子キャンパス アートテークギャラリー

● **丸山 浩司** 教授（共通教育）※2021年3月退職
タイトル：「丸山浩司退職記念展　深淵の杜2021」
会期：2021年12月10日 (金) ～ 12月24日 (金)
時間：10:00~16:00
会場：多摩美術大学八王子キャンパス アートテークギャラリー
休館日：日曜日

● **田淵 諭** 教授（環境デザイン）※2022年3月退職予定
タイトル：田淵 諭　退職記念展 (仮)
会期：2022年度開催　詳細未定
会場：多摩美術大学八王子キャンパス アートテークギャラリー

● **枡野 俊明** 教授（環境デザイン）※2022年3月退職予定
タイトル：枡野 俊明　退職記念展 (仮)
会期：2022年度開催　詳細未定
会場：多摩美術大学八王子キャンパス アートテークギャラリー

退職された先生方

平出　隆 教授（芸術）
勅使川原三郎 教授（演劇舞踊）
佐原龍誌 教授（共通教育）
松田直成 教授（共通教育）
丸山浩司 教授（共通教育）

ご逝去された先生方

髙木　晃 名誉教授　2020年 8月20日
福島　誠 名誉教授　2020年12月12日
鶴見雅夫 名誉教授　2021年 1月31日
咽原省三 名誉教授　2021年 1月28日
髙橋史郎 名誉教授　2021年 7月18日

ご逝去された会員の方々

坂井勇二（'55 図案）　稲垣豊彦（'60 映画）　森　清光（'80 染織）
熊谷　榮（'57 油画）　小池　通（'61 図平）　木村哲也（'07 造デ）
大森善夫（'59 油画）　多田喜芳（'61 図平）

※2020年10月～2021年9月にお知らせのあった方の掲載です

2021年度校友会理事（第 9 期 3 年目）

【名誉会長】
建畠　哲
【顧問】
東海林隆（'57図案）
【会長】
中村一哉（'77油画）
【副会長】
古結信良（'72 GD）
岡田真智子（'75 GD）
木村剛士（'07院彫）※
【事務局長】
深津裕子（'91院デ）※

【理事】
庄山　晃（'69演劇）
植村　博（'71彫刻）
碓井義忠（'76油画）
丸山浩司（'77油画）
森長俊六（'79彫刻）
岸本　章（'79建築）※
小林清志（'80油画）
今泉善雄（'81日画）
八木幾朗（'83院日）※
宇野　務（'83院彫）
菊地武彦（'84院油）※
阿原乃里子（'82GD）
税田和利（'82PD）
吉成知子（'82 ID）
相馬千賀（'82染織）
小泉雅子（'83GD）※
松村誠一（'85院油）
古谷博子（'88院油）※
奥野美果（'87CD）
米山貴久（'88PD）※
大久保敏之（'92 ID）
飯田紀子（'94油画）
福嶋由歩（'00彫刻）
吉田　圭（'02ニビ）
木内俊維（'05情報）※

※印：学内教職員

令和2年度 決算・事業報告 令和3年度 予算・事業計画

令和2年度決算（令和2年4月1日～令和3年3月31日）　令和3年度予算

（単位：円）

●収入の部

科目	予算額	決算額	差異	予算額
〈当期収入合計〉	(90,035,000)	(91,339,488)	(△1,304,488)	(40,035,000)
会費収入	37,000,000	38,160,000	△1,160,000	36,000,000
チャリティ展収入	0	0	0	1,000,000
寄付金収入	0	0	0	0
懇親会費収入	0	0	0	0
利子収入	30,000	11,646	18,354	30,000
雑収入	5,000	167,842	△162,842	5,000
基本準備金取崩収入	50,000,000	50,000,000	0	0
奨学金積立金取崩収入	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
〈前年度繰越支払資金〉	(21,802,421)	(21,802,421)	(0)	(28,398,280)
収入合計	111,837,421	113,141,909	△1,304,488	68,433,280

●支出の部

科目	予算額	決算額	差異	予算額
〈経費支出〉	(83,127,000)	(78,107,470)	(5,019,530)	(34,026,000)
広報費	3,530,000	3,346,579	183,421	3,905,000
「aIT」発行	2,890,000	2,763,442	126,558	3,280,000
正会員カード広報	90,000	91,162	△1,162	95,000
校友会グッズ制作	30,000	0	30,000	30,000
ホームページ維持	480,000	480,260	△260	480,000
その他	40,000	11,715	28,585	20,000
卒業生データ管理費	1,118,000	1,014,682	103,318	738,000
企画運営費	575,000	146,414	428,586	1,880,000
チャリティ展	135,000	40,720	94,280	930,000
出前アート大学	220,000	14,844	205,156	230,000
奨学金運営	200,000	72,810	127,190	200,000
美術を楽しむ日	0	0	0	0
グループ助成	20,000	18,040	1,960	20,000
ホームカミングデー運営費	2,730,000	2,728,337	1,663	2,735,000
助成活動費	3,328,000	2,689,620	638,380	2,970,000
支部助成活動	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000
グループ活動助成金	600,000	45,000	555,000	600,000
チャリティ展個展バックアップ賞	338,000	331,500	6,500	0
芸術祭助成	300,000	300,000	0	300,000
新卒入生記念品	820,000	813,120	6,880	820,000
会議費	195,000	24,200	170,800	55,000
理事活動費	246,000	0	246,000	196,000
交通費	2,615,000	945,004	1,669,996	1,035,000
会合費 (渉外費)	430,000	0	430,000	430,000
慶弔費	80,000	0	80,000	80,000
四美大アラムナイ	350,000	0	350,000	350,000
備品・消耗品費	910,000	553,426	356,574	792,000
通信費	420,000	240,575	179,425	420,000
支払手数料	200,000	148,357	51,643	200,000
事務局員給与	13,030,000	13,030,000	0	15,020,000
奨学金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
寄付金	0	0	0	250,000
雑費	100,000	100,000	0	100,000
予備費	700,000	140,276	559,724	300,000
特別事業費	50,000,000	50,000,000	0	0
〈各種引当金〉	(6,900,000)	(6,900,000)	(0)	(6,000,000)
基本準備金引当金	900,000	900,000	0	0
周年事業引当金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
奨学金基金引当金	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
〈その他の支出〉	(1,109,079)	(1,109,079)	(0)	(1,372,920)
前期未払金	984,636	984,636	0	1,106,254
前期預り金支出	124,443	124,443	0	266,666
〈調整勘定〉	0	(1,372,920)	(△1,372,920)	0
期末未払金	0	1,106,254	△1,106,254	0
預り金	0	266,666	△266,666	0
〈次期繰越支払資金〉	(20,701,342)	(28,398,280)	(△7,696,938)	(27,034,360)
支出合計	111,837,421	115,887,749	△4,050,328	68,433,280

基金積立（平成7年11月3日～令和3年3月31日）

（単位：円）

科目	基本準備金	奨学金基金	名簿出版準備金	特別事業費積立金	全基金積立額	累計
令和2年度 積立	900,000	3,000,000	0	0	3,900,000	
令和2年度 取崩	△50,000,000	△3,000,000	0	0	△53,000,000	178,075,464
合計	163,900,000	11,175,464	0	0	178,075,464	178,075,464

令和2年度事業報告

2020年（令和2年）

4月 5日	新入生へのお祝いとしてスケッチブック贈呈
5月16日	第150回理事会（臨時 / オンライン）
5月30日	第151回理事会（オンライン）
6月 7日	第26回定期総会（オンライン）
7月25日	第152回理事会（第9期2年目スタート / オンライン）
9月26日	第153回理事会（オンライン） 2020年度校友会奨学金授与（15名）
11月 1日	設立記念日 芸術祭への助成
11月 9日	学内幹事会（秋）
11月14日	第154回理事会（オンライン） 会報『aIT』No.26発行

2021年（令和3年）

1月23日	第155回理事会（オンライン）
3月13日	2020年度校友会奨学生成果報告 (冊子発行・HP) 第156回理事会（オンライン）
3月15日	美術学部・大学院 学位授与式 祝辞 / 資料配布

※新型コロナウイルスの影響で入学式、学内幹事会（春）、ガーデン同窓会、支部長懇談会、チャリティ展、出前授業は中止とした。

●その他
データベース管理 / ウェブサイト更新 / 正会員カード発行 / セミナーハウス利用受付 / 名簿リスト・宛名シール発行 / チャリティ展個展バックアップ賞受賞者支援 / 支部助成 / グループ活動助成 / 四美大アラムナイ実行委員会（幹事校）/ 特別事業（在学生支援）

令和3年度事業計画

2021年（令和3年）

4月 5日	美術学部入学式祝辞：森岡 龍氏 ('11 映演) ＊新入生へお祝いとしてスケッチブック贈呈
5月20日	学内幹事会（春）
5月29日	第157回理事会（オンライン）
6月 6日	第27回定期総会（オンライン） 第31回支部長懇談会（オンライン）
7月31日	第158回理事会（第9期3年目スタート／オンライン） 2021年度校友会奨学金授与（15名）
9月25日	第159回理事会（オンライン）
11月 1日	設立記念日 芸術祭への助成
11月10日	学内幹事会（秋）
11月13日	第160回理事会（オンライン） 会報『aIT』No.27発行
11月28日	「チャリティビエンナーレ2021」開催（～12月5日／光村グラフィック・ギャラリー）

2022年（令和4年）

1月21日	第161回理事会（オンライン）
3月12日	第162回理事会（オンライン）

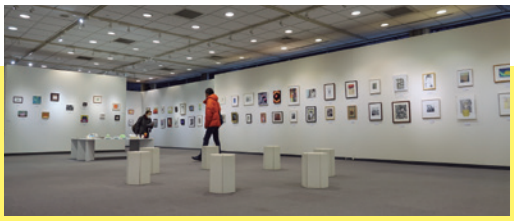
※ガーデン同窓会はチャリティビエンナーレ2021に合わせ、オンラインでの開催を予定している。

●その他
データベース管理 / ウェブサイト更新 / 正会員カード発行 / セミナーハウス利用受付 / チャリティビエンナーレ個展バックアップ賞受賞者支援 / 支部助成 / グループ活動助成 / 四美大アラムナイ実行委員会（幹事校）

多摩美校友会チャリティビエンナーレ2021 開催!

装いを新たに小作品展を開催いたします。お気に入りの作品を見つけに、ぜひご来場ください！

入場無料



展示風景（2019）

会期：2021年11月28日（日）～12月5日（日）

平日 12:00～19:00／土日 11:00～18:00 ※最終日16:00まで

会場：光村グラフィック・ギャラリー（大崎）

毎年12月に開催している『チャリティ展覧会』ですが、昨年度は新型コロナウイルスの影響により開催を見送る事となりました。しかし、今年度から隔年開催として、名称も装い新たに『チャリティビエンナーレ』として再開いたします。

作品を特別価格で販売し、収益の一部は「奨学金基金」「芸術・文化による災害復興支援」に充てられます。また、『個展バックアップ賞』を設けて出品者の個展開催を応援しています。

現役の多摩美生も参加します！

例年は卒業生の作品展でしたが、本年度より多摩美に在学中の3年生以上の参加も可能になりました。これにより学生の発表の場を増やし、また今まで以上に世代を超えた校友の広がりを期待しています。

個展バックアップ賞（旧：チャレンジ賞）

年齢に関係なく出品作家の個展開催を支援する賞として生まれ変わりました。 受賞者には賞金5万円を授与します。本賞は来場者の投票をもとに受賞者を決定いたしますので、ぜひ会場でお気に入りの作家に一票を投じてください。

イベント

「アルミホイルを使ったリトグラフ」

開催日：2021年11月28日(日) 15：00 ～ 16：00

講　師：上條陽子（画家、現代美術家）　松村誠一（現代版画家）

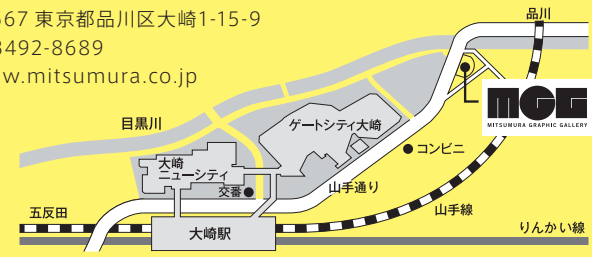
身近な素材を使ったリトグラフのデモンストレーションを行います。驚きの意外な素材も登場します。

オンラインでガーデン同窓会を併催します！

2021年12月4日(土) 14:00からオンラインで開催いたします。八王子・上野毛キャンパスの様子、各研究室の学内幹事による学科紹介、校友会支部活動のご紹介、チャリティビエンナーレ会場からの配信を予定しています。QRコードからご参加方法をご確認ください。

光村グラフィック・ギャラリー

〒141-8567 東京都品川区大崎1-15-9
TEL:03-3492-8689
URL:www.mitsumura.co.jp



終身会費 納入のお願い

2001年以前の卒業生で、校友会 終身会費（3万円）をお納めていただいた方には、正会員カードを発行いたします。そのカードを使って美術館の割引などの特典が受けられます。

また、皆様からお預かりした終身会費は、本校学生への奨学金や、支部、グループ活動への支援など、校友会の様々な活動に生かされます。ぜひご協力をお願いいたします。

※2002年以降の卒業生は入学時に終身会費を納めていただいています

多摩美術大学校友会会報『アルティ』27号
発行日：2021年11月　発行：多摩美術大学校友会　〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723　多摩美術大学内　Tel：042-676-0802　E-mail：alt@tamabi.ac.jp
制作／編集：校友会広報委員会　デザイン：小林清志／金 晃平　印刷：有限会社 グラフィックケイ・エム・エー